



三鷹市議会議員

だいじょうぶ。ともにあるこう。

(2021.8.24)

野村 のむら ようこ 羊子

といっしょにつくる三鷹の会 ニュース no.142



7/30 7月臨時議会 補正予算(第5号)

◆ワクチン接種事業;4億5545万2千円

- ・接種見込み数の見直し
- ・休日等の時間外手当を4月に遡り支給するため、委託料1億9962万1千円増額
- ・9～10月の2ヶ月間、元気創造プラサのサブアリーナを集団接種会場とするための業務委託料2億4362万5千円。
- ・井の頭公園に設置する都の障がい者対応ドライブスルー方式接種会場へ、必要な方にタクシーを配車する。879万8千円。

◆敬老お食事クーポン券;6291万円

昨年に引き続き「敬老の集い」を中止とした代わりに1人3000円の市内飲食店で使用できるお食事券を77歳以上約19千人に配布する。昨年の利用率7割。



◆テリバリー三鷹の期間延長等;2667万7千円。お食事券配布にあわせ12/28まで延長。

◆市内事業者感染対策支援事業;1222万6千円「コロナに負けない環境づくり補助金」感染防止対策費上限10万円補助率2/3。



反対討論:コロナ感染症の影響は先行き不透明で、少ない資源、リソースを有効活用するための検討が必要。「敬老お食事券」は一般財源の持ち出しが多い。好評だが、継続等への期待にどう対処するのか。「コロナに負けない補助金」は本当に必要とされているか。実態を検証し、**今後につながる施策**を検討すべき。

コロナ感染症は、40代50代に重症者が増えている一方、10代20代の死亡が少ない。しかし、ワクチン接種後の副反応疑い報告は6607人、うち重篤報告685人、死亡報告7人。**感染症より副反応で死亡するリスクの方が高くなる可能性がある。**集団接種、職域接種が進むが接種を強制してはならない。ファイザー社もモデルナ社のも、ワクチンは治験段階での特例承認でしかない。7/21時点でのコロナワクチン副反応報告の比率は、インフルエンザワクチンの100倍以上となっている。

今世界が取り組むべきは、ワクチン製造競争ではなく、7感染症の病態を明らかにし、**有効な治療法確立**のため今までの治療の検証です。ワクチンの安全性に疑念があり、集団接種には反対。ワクチン**接種業務委託が随意契約**なのも検証不十分で**問題**があると指摘する。



◆8/2 総務委員会行政報告

- ・市民参加で共同のまちづくり協議会には、一般公募186人、無作為抽出177人、団体推薦51人で、414人で、7/23設立準備会開催。今後、オンライン等でのコミュニケーションツール、ワークショップ、政策等について研修、まちあるき等を体験し、10月に設立総会。
- ・まちづくり研究員は、33グループ中12グループが論文提出し、15グループが継続、6グループが辞退。新規に8グループが研究開始。
- ・みたか平和資料コーナーを拡充。一方で女性資料コーナーは、女性交流室に逆戻り。

◆2021年第3回定例会9月議会(予定)

- 9月1日(水)本会議(一般質問)(野村登壇)
- 2日(木)本会議(一般質問)
- 3日(金)本会議(議案上程)
- 7日(火)議会運営委員会
- 8日(水)本会議(議案審議、決算代表質疑)(野村登壇)
- 9日(木)～14日(火)常任委員会
- 15日(水)～21日(火)決算委員会
- 22日(水)午前 外環特別委員会
- 22日(木)午後 調布飛行場特別委員会
- 24日(火)駅前再開発・庁舎等特別委員会
- 27日(水)議会運営委員会
- 30日(月)本会議(議案等採決)



★7/15福島汚染水問題政府交渉；福島原発震災情報連絡センター主催 全漁連



や福島県内の多くの自治体の反対にもかかわらず、汚染水海洋放出の方針を政府は決定。事前提出の質問への回答に再質問。撤回を目指します。

* - * - * - * - * - * - * - * - * - * - * - *

★8/9,10,18,20 第12回生活保護問題議員研修会

「地方から生活保護行政を変えていく！～コロナ禍で問われる「公(おおやけ)」の役割」。8講座をオンラインで受講。



* - * - * - * - * - * - * - * - * - * - * - *

★8/6財政研究会；2020年度決算とコロナ補正を各自集約し発表。講師：澤井勝先生



★8/15平和の祈りのつどいに参加。市主催の平和祈念式典は中止。献花のみとなった。



★7/14 外環大泉シールドマシン再稼働抗議・13日公表16日開始の住民無視



国交省・NEXCO東日本・中日本の事業者は、大泉JCTで掘削停止中のシールドマシン、本線用を3ヶ月間で135m、ランプ用を5ヶ月間で145m掘進させると公表。説明会はなく周辺300戸にチラシ配布のみ。3者の事務所を訪問し抗議文を読み上げて手渡した。



マシンの事務所を訪問し抗議文を読み上げて手渡した。

★7/20 外環工事差止訴訟第8回審尋

事業者は事故の再発防止の具体的内容をいまだ提出しないため、裁判長に「工事差止仮処分決定」を強く求めた。



★7/17「三鷹の地形と外環トンネル～調布で地面陥没！三鷹はどうなの？～」

稲積真哉芝浦工大教授の話。地盤の基礎から今回の事故についての話を伺った。事前調査不足と住民対応不足は大深度法ならではの課題。

2020年度 いっしょの会収支報告書 都選管提出済

| 野村羊子議員報酬2020年5月～2021年4月 | | |
|-------------------------|------------------|-------------------|
| 収入 | | |
| 報酬 | 9580000 | 月額55万+期末手当 |
| 旅費・日当 | 0 | コロナ禍で中止 |
| 審議会等 | 10000 | 都市計画審議会 |
| 合計 | 9,590,000 | |
| 支出 | | |
| 税 | 3,208,511 | 所得税、住民税 |
| 保険料 | 1,101,553 | 国保、保険料等 |
| 議員互助会 | 24,000 | 2000/月 |
| 積立(審議会報酬分) | 9,694 | 源泉徴収差引後 |
| 活動費 | 171,339 | 研修、会費、交流(視察・宿泊は中) |
| 事務費 | 77,657 | 通信費、事務費 |
| 図書資料費 | 16,852 | |
| 交通費 | 44,135 | 公共交通機関等 |
| いっしょの会特別会費 | 1,240,000 | |
| ブラッシュアップ | 648,165 | 医療費他 |
| 生活費 | 3,048,094 | 家賃他 |
| 合計 | 9,590,000 | |

| 収入 | | 支出 | |
|-------|-----------|---------|-----------|
| 前年繰越 | 804,269 | 經常経費合計 | 704,586 |
| 本年の収入 | 1,526,200 | 政治活動費合計 | 438,381 |
| | | 備品消耗品費 | 11,986 |
| | | 事務所費 | 692,600 |
| | | 組織活動費 | 170,060 |
| | | 宣伝事業費 | 164,581 |
| | | その他事業費 | 80,000 |
| | | 調査研究費 | 23,740 |
| | | 収入合計 | 2,330,469 |
| | | 支出合計 | 1,142,967 |
| | | 翌年への繰越額 | 1,187,502 |

野村羊子といっしょにつくる三鷹の会news No. 141

〒181-0013東京都三鷹市下連雀3-33-7-401

Tel:090-7254-2652 Fax:0422-72-2425

E-mail: issyonokai@nomura-yoko.net

Url: http://www.nomura-yoko.net

ゆうちょ銀行:〇一九店(普)0335606



